

Tokyo Metropolitan  
Police Hospital

Do my BEST!

もっと素晴らしい、その先へ。



専攻医募集案内



東京警察病院



院長

ご挨拶

## 求められる研修は ここにある

東京警察病院は、1929年3月18日に設立された長い歴史を持つ臨床研修病院です。

私ども病院が目指すものは、良質な医療提供を通しての地域医療への貢献であり、その目的を達成するために地域に密着した形での高度先進医療及び24時間救急医療の実践に努めています。その結果、現在では多くの患者様から‘頼られる’病院としての評価を受けており、実際多種多様な疾患の診療にあたっています。

このような医療環境の中で多くの症例を先輩研修医、臨床指導医のもとで学び、また患者様及び多種医療従事者とでつくるチーム医療の輪の一員として、病気のみでなく“人を診る”姿勢を学び、医師として輝かしい第一歩を踏み出して頂きたいと思っています。

院長 長谷川 俊二 ● はせがわ しゅんじ 群馬大学卒

Tokyo Metropolitan  
Police Hospital

Do my BEST!

もっと素晴らしい、その先へ。

指導医

研修担当者ご挨拶

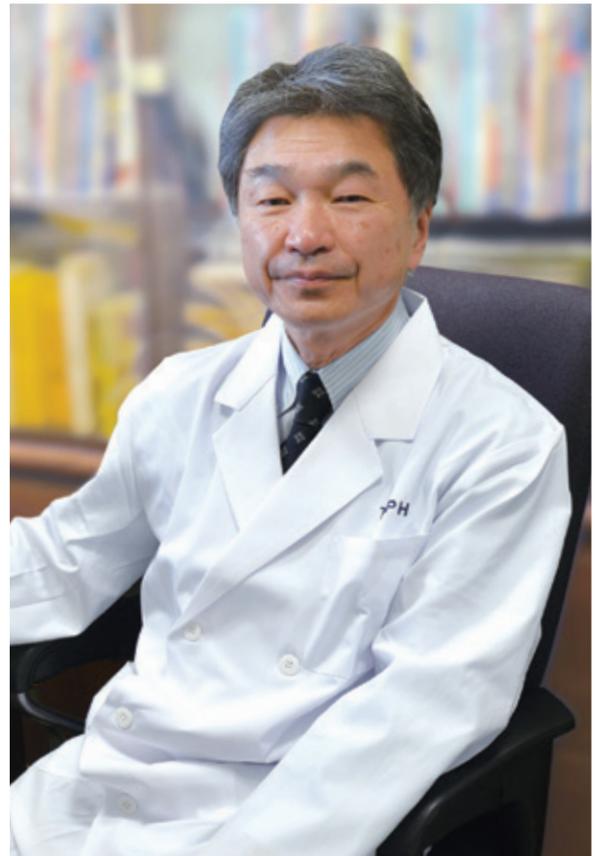
## ジェネラリストを目指す医師にも スペシャリストを目指す医師にも最適な研修環境

東京警察病院は長年にわたり内科研修病院として多くの内科医を育てて参りました。2008年には緑豊かな中野セントラルパークの一面に移転しております。中野区は新宿区に隣接しておりますが総合病院は少なく、地域の中核病院として紹介患者さんを含む多くの患者さんの診療にあたっています。救急車も多数受け入れており、疾患を超急性期から経験できる環境にあります。

循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・腎臓／代謝内科・神経内科(兼総合診療内科)・血液内科の6科では多くの専門医が診療に従事しておりますので(膠原病内科のみ非常勤)、これらスタッフの指導のもと、幅広い内科疾患を経験することが可能です。

まず各診療グループをローテーションすることで内科のジェネラリスト・内科専門医を目指していただきます。各種学会の研修施設でもありますので、サブスペシャリティ領域の研修を目指される方については各科専門医取得を見据えた研修環境を提供しております。

副院長 笠尾 昌史 ● かさお まさし 信州大学卒





専攻医  
外科系  
専攻医の声



患者様が笑顔になれるような  
医療者を目指し奮闘中

▼ Profile

救急科専攻医1年目

福永 裕 先生 ● ふくなが ゆう

出身大学：近畿大学

出身地：大分県

趣味：サッカー

モットー：「患者様の立場に立った医療」

当院を専門医研修先を選んだ理由としては、初期研修医先が沖縄だったこともあり、東京にほとんど医療関係者の知り合いはおりませんが、各専門領域の先生が揃っており、多方面から学べるがあると思えばさせていただきました。また、当院は二次救急を主体としておりますが、連携病院では3次救急を学ぶ

こともでき幅広い経験ができると考えました。実際に働いてみると、ERやICUのみならず、一般床の入院患者を受け持つこともあり、多くの経験をさせて頂いていると感じております。日々悪戦苦闘しながら業務をしておりますが、日々成長を実感できております。そんな東京警察病院で一緒に働いてみませんか。

専攻医

内科系  
専攻医の声

CCUから地域医療まで幅広い医療に  
主体的に携わり、実践力を養う

内科新専門医制度はJ-OSLER制度が始まり自らの志望科以外に各内科専門分野において幅広く学ぶ必要があります。

私が内科専攻医プログラムで求めたのは症例数も豊かで各診療科の垣根が低く主体的に学べる環境でした。当院は中野区を拠点とした地域中核病院として非常に症例数も豊かで、循環器領域においても東京都CCUネットワークの加盟施設として高度な循環器救急診療から不整脈診療まで幅広く担っております。

また提携病院には榊原記念病院や三井記念病院、東京通信病院、そして各大学病院などの多岐に渡る様々な病院と連携して

おり、専攻医として自らのキャリアパスに沿った外病院で研鑽を積めるため、現行の内科専門医制度に順応した研修生活を送ることが出来ます。当院は専門医制度改正以前から専攻医プログラムでは各科ローテーション形式を採用しており内科専攻医に対する指導の慣れと理解があると感じます。また給与と休暇を含めた福利厚生もしっかりとしており、専攻医研修に対する希望も通りやすく時代に適応したプライベートな時間も確保できます。自ら主体的に考える医療を実践し、厳しい内科新専門医制度に負けない自由度の高いキャリア形成を目指す事のできる環境が当院にはあると思います。



▼ Profile

内科専攻医2年目 チーフレジデント

唐澤 孝通 先生 ● からさわ たかみち

出身大学：金沢医科大学

出身地：東京都

趣味：フットサル、将棋

モットー：「流水浮木」

## 内科

## 内科研修概要

本プログラムは2年間の初期研修に引き続き、3年間専攻医として内科の専門研修を行うプログラムです。(2018年度より3年間の新プログラムにて運用)この修了をもって日本内科学会認定内科医・認定総合内科専門医試験などの受験資格を取得するものです。その特徴は、医師としての豊かな人間性の涵養、基本的かつ実際的な知識と技術を各内科専門分野をローテートしながら習得する点にあります。特に当院では救急にも対応できる内科医として、いつ如何なる患者が訪れても適切な対応ができるようにトレーニングを積むことを重視しています。また重点的に専門スキルを身につけたい方には、専門領域に偏った訓練をうけるストレート研修も行えます。



警察病院内科は以下の5つのグループに分かれておりローテートして各科で研修します。

総合診療内科  
(膠原病、リウマチ)

消化器

呼吸器

循環器

腎、内分泌、代謝

血液疾患は各グループの配置人数に応じ、兼務して受け持ってもらいます。

## 救急科

## 救急科研修概要

当科は、ER診療とICU管理を行うHybrid型救急医療を行っています。救急専門医・集中治療専門医・循環器専門医・外科専門医など多彩な専門性を持った医師が所属しており、二次救急としては非常に恵まれた環境になっています。

ERでは、来院方法にかかわらず、ほぼ全ての救急患者の初療を救急医が行うER方式をとっています。小児から成人までどんな疾患に対しても怖がることなく適切な初期診療ができる救急医になることを目指しています。

集中治療センター(ICU/CCU)では、多臓器不全・敗血症・重症肺炎・ARDS・薬物中毒・重症肺塞栓・外科処置が必要な重症軟部組織感染症など、複数診療科にまたがる複雑で重篤な病態に対応できるようになることを目指します。

プログラムは3年で、2年目は他院の救命センター、3年目は希望に応じて当院や他院のICUなどで研修が可能です。



▼ 救急科研修プログラムの連携施設

武蔵野赤十字病院

災害医療センター

水戸済生会総合病院

東京医科大学病院

他

▼ 救急車受入台数

年間実績 … 約 **6,000** 台

## 麻酔科

## 麻酔科研修概要

麻酔科は周術期医療の要となる診療科です。指導医7名、専門医3名という充実した指導体制のもと、年間3200件以上の麻酔科管理手術を通して術前リスク評価や術中の全身管理、術後の疼痛管理などの基礎を学びます。小児麻酔、参加麻酔、心臓血管麻酔、肺外科麻酔、脳神経外科麻酔などの特殊分野は当院または信頼のおける連携病院で研修し、将来の麻酔専門医資格の獲得は勿論のこと、ハイリスク患者やハイリスク手術にも対応できる知識と技能を持ち合わせた麻酔科医となることを目指します。集中治療室における重症管理やペインクリニックを学ぶ機会もあり、将来のサブスペシャリティ獲得に向けた足がかりを作ります。



## ビジョン

貴方の求めるビジョンが「どこの医療機関でも通用する一流の専門医になる」

ことであれば、東京警察病院はきっと貴方のお役に立えます。

忙しいかも知れませんが、辛いことを経験するかも知れません。でも、一流になるためにはこの環境を受け止め、貴方なりに活かし汗を流して苦労し、自分のものにする以外に方法はないのです。決して近道などありません。

当院は開院当時から医師の育成を担う教育病院として、数多くの臨床研修医を受入れその責任を果たし優れた医師を多数輩出してまいりました。

特に専門研修においては、代表的な各学会の「教育（修練）認定施設」として認可され、専門医等の資格を取得できる質の高い研修環境を提供しております。

専門研修後の進路も、医員として登用される機会もあり修了後の選択肢が広がります。

科（部）の交流も盛んで、専門医の資格



も取得でき、年間休日数も他院と比較しても少なくありません。これらの研修環境を是非貴方のビジョンに活かしてください。

## 特徴

東京警察病院は、90年以上の歴史を有し、その中のさまざまな局面で、社会的使命を果たしてきた伝統ある病院です。

2008年、千代田区飯田橋から中野区

に新築移転して以来、地域の皆様のご支援を頂きながら、地域の中核病院としての基盤を築いてまいりました。

東京警察病院は、「患者様のためにある病院」、「人を診る病院」であるために、職員一

人ひとりが、医療の質を高め、患者様に「安心と満足」をお届けするために、日夜努力してまいります。そして、多くの方々との触れあいの中で「自分自身が人間として育つ」ことを願いながら日々研鑽してまいります。

## 医師

### 研修を終えた医師の声

## 自由度の高い研修ができ、何かあれば気軽に相談できる

私は4年間の当院で内科専門研修を行いました。3ヶ月～半年程度の間隔で内科の各科をローテーションして、最終的に現在の呼吸器内科を選択しました。各科をローテーションすることで他科の領域でも治療方針や検査の予定などを自分で考えて組み立てることができました。希望の診療科が決まっていればローテーションの期間や研修内容は各科と相談してある程度フレキシブルに調整することができます。希望の診

療科があるかどうかに関わらず自由度が高い研修ができると思います。また、週1回の公休日は自由に使うことができます。私は他施設で訪問診療を行っており、地域に根ざした医療を勉強しています。当院では内科同士の距離が近く、何かあれば気軽に相談できるのも魅力の一つだと思います。常に自己研鑽ができる環境で、総合医としての幅広い知識や技術を習得することができるため様々なキャリア形成にも向いています。

### ▼ Profile

呼吸器科医員

千葉 薫 先生 ● ちば かおる

出身大学：岩手医科大学

出身地：岩手県

趣味：ドライブ

モットー：「継続は力なり」



## 院内 保育園

### 大切な人を守る医療がここにある、 そこで働く人たちの大切な子供を守る 保育園がここにある

TMPHピーボ保育園は、東京警察病院職員専用の院内保育園です。「個」を大切に、「集団」において必要な「コミュニケーション力」や「人間の基礎力」を丁寧に育てるという保育理念のもと、保育スタッフが園児一人一人と向き合ってくれます。専攻医の先生方の利用実績もあり、職員が安心して子供を預けられる環境になっています。



■定員21名 ■生後3か月～就学前 ■自園調理 ■延べ面積242.77㎡

# 専攻医募集要項

## 募集科・募集定員

内科、救急科、麻酔科 各科とも若干名募集

## 応募資格

2年間の初期臨床研修を修了、もしくは修了見込みの方 現在専攻医の方

## 選考方法

事前に提出書類を審査のうえ、面接試験を実施

## 申込期限

当院ホームページにてご確認ください

[https://keisatsubyoin.or.jp/recruit/intern\\_kouki\\_recruit.html](https://keisatsubyoin.or.jp/recruit/intern_kouki_recruit.html)

## 申込方法

- ① 願書（当院指定様式・写真貼付）
- ② 臨床研修修了見込み証明書、  
または臨床研修修了登録証の写し
- ③ 推薦状1通  
（研修教育責任者による。書式は問わない）
- ④ 医師免許証（写）
- ⑤ 保険医登録票（写）

書類を確実な方法にて  
ご送付ください。

## 書類提出先

〒164-8541 東京都中野区中野4丁目22番1号

一般財団法人自警会東京警察病院 人事課 専攻医採用担当宛

## 待遇

身分：専攻医（常勤医師） 1年毎の契約更新

勤務形態：医師職員に準じる

給与：当院規定による

賞与：本俸の約4ヶ月分（労使交渉により決定）

勤務時間：原則8時15分～17時00分

休日：日曜日及び指定休休日（4週8休制）、国民の祝日休日、年末年始（12/29～1/3まで）

休暇：年次有給休暇（初年度12日）、夏季休暇・特別休暇

社会保険：全加入（健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険）

健康管理：年2回の健康診断（法定）を実施

その他：修了後、医員（正職員）での採用あり

## Data

### 経営主体

一般財団法人 自警会 東京警察病院

### 設立年月日

昭和4年（1929年）3月18日

### 許可病床

一般415病床  
（ICU・CCU・SCU 12床）

### 構造

B2F～9F・ヘリポート  
新館1F～3F

### 院長

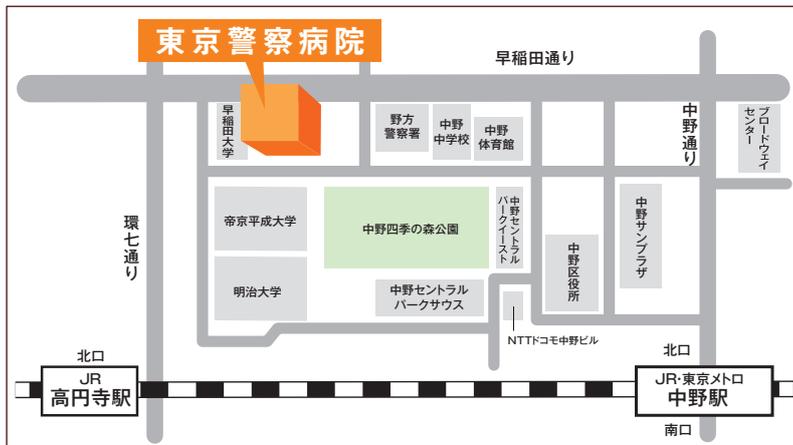
長谷川 俊二

### 診療科

総合診療内科 / 脳神経内科 / 腎代謝科 /  
血液内科 / 消化器科 / 循環器科 / 呼吸  
器科 / 膠原病リウマチ科 / 神経科 / 小  
児科 / 外科 / 整形外科 / 脳神経外科 /  
脳血管内治療科 / 形成・美容外科 / 皮  
膚科 / 泌尿器科 / 産婦人科 / 眼科 / 耳  
鼻咽喉科 / 麻酔科 / 放射線科 / リハビ  
リテーション科 / 救急科 / 病理診断科

### その他診療部門

救急センター / 予防医学センター / 血液  
浄化センター / 通院化学療法センター /  
内視鏡センター / 人工関節センター / 集  
中治療センター / 脳卒中センター・脳卒  
中ケアユニット / 手術センター / 乳腺セ  
ンター / 前立腺がん治療センター



### 【徒歩】

中野駅北口より東京警察病院正門まで10分

### 【バス】

中野駅北口より関東バス「東京警察病院正門前」下車、  
「東京警察病院北門前」下車

## 問い合わせ先・病院見学申し込み先

Tel：03-5343-5611（代）（内線14522）（人事課）

E-mail：d.takagi@keisatsubyoin.or.jp 人事課専攻医採用担当宛メールでお願いします



〒164-8541 東京都中野区中野4丁目22番1号

専攻医募集 ▼ 見学などの詳細はホームページをご覧ください

[https://www.keisatsubyoin.or.jp/m/recruit/intern\\_kouki/](https://www.keisatsubyoin.or.jp/m/recruit/intern_kouki/)

